

# 常任委員会の審査報告

## 総務



購入予定の消防ポンプ車(同型)

しい改正であるが、国による軽減措置もある。

出産一時金の支給実績と増額による支給増は。

国保医療課長 16年で62件、17年で47件、17年ベースで試算すると、約235万円の増。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例等の一部改正

【賛成全員 可決】  
財産取得

【賛成全員 可決】  
消防ポンプ自動車車の老朽化に伴い、新たに取得するもの。

入札参加業者はポンプ会社が多いが、なぜか。

消防給務課長 登録業者名簿に消防自動車で登録している業者を指名

えであり、同整備が終了後、協議したいとのこと。

議会も市と協力して近鉄に要望する必要がある。

市の事業として整備できないか。

安心まちづくり室長 用地買収や保守、維持管理などの問題もあり困難

## 補正予算

大住交番の事業見直しは。

安心まちづくり室長 用地を確保し、府に貸与する考え。10月から測量し、地権者と用地交渉を進め、年内を目標に契約

その後、府により、建物の設計が行われる予定。

固定資産税と都市計画税の増額理由は、

土地は、18年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

家庭は、3年ごとの評価替えによるもの。

年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

計画税の増額理由は、

土地は、18年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

家庭は、3年ごとの評価替えによるもの。

年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

計画税の増額理由は、

## 補正予算の主な内容(一般会計)

一般会計(補正額)	3億2,100万円
(総務費)	
○同志社大学との連携推進事業	42万円
○財政調整基金積立金	4,020万円
(民生費)	
○障害者自立支援法関係費	2,900万円
(農林水産業費)	
○農地・水・環境保全対策交付金事業	130万円
(教育費)	
○豊かな体験活動推進事業	360万円
○小学校・幼稚園下水道接続事業	4,439万4千円

## 文教福祉

年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

家庭は、3年ごとの評価替えによるもの。

年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

計画税の増額理由は、

土地は、18年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

家庭は、3年ごとの評価替えによるもの。

年度の税制改正による負担調整措置によるもの。

計画税の増額理由は、



障害者の移動支援に利用されるリフトカー

文教福祉常任委員会は9月19日に委員会を開き、付託された請願1件の審査及び補正予算質疑を行いました。

学童保育制度の拡充を求める請願

【賛成全員 採択】  
(請願内容は3面参照)

19年度から4年生までの児童を受け入

れる予定だが、その体制は。

## 建設

建設経済常任委員会は9月14日に委員会を開き、補正予算質疑を行いました。

清掃衛生課長 リサイクルプラザ完成に伴い、場内のゴミ処理車両が不足することから、2トンダンプ車の購入を予定

新聞報道にあつた不法投棄の容疑者は、市の指名業者の役員であるとのことだが、指名委員会などの対応は、また、再発防止策は。

開発協力金は業者から事前協議等を踏まえて、この時期に精査し、補正すべきではないか。

## 経済

計画検査課長 状況を精査して、直ちに対応を検討する。

建設部長 指名停止処分など厳正な対応をする必要がある。また、市内業者に再発防止の文書通知により指導をしていく考えである。

開発協力金は業者から事前協議等を踏まえて、この時期に精査し、補正すべきではないか。

計画検査課長 開発は民間主導で行われているものであり、この時期に見直しを立てることは困難。前年度実績をもとに

が、身体介護、児童の移動支援の要望も多いが、その対応は。

社会福祉課長 児童の通学などが対象。身体介護は、全身性の重度の方のみ対象。

65歳以上の障害者を持つ方には介護保険と障害者自立支援法のどちらが適用されるのか。保健福祉部次長 原則は介護保険優先。ただし、高齢者でも障害者手帳を持っている方は、サービスを受けることができる。

## 補正予算

この法改正で、たなへ緑の風作業所の経営が厳しいと聞く。対策は。

社会福祉課長 広域に通所生を募集するなど、まず、事業所としての努力をしてもらう。また、

障害者自立支援法施行に係る制度など市民への周知はどのように考えているか。

社会福祉課長 現在、サービスを受けている方には、個別で通知。その

他には、広報紙やホームページで周知する。

留守家庭児童会の施設整備工事費の内容は。

社会教育課長 今後の児童数の増減等から三山木小はリース、新小は新築を予定。トイレはそれぞれ既存のものを使用する。

19年度の桃園小の整備計画は。

社会教育課長 2教室で定員80人を予定。

予防接種が個別接種ではなく、集団接種になった理由は、

こと福祉課長 医師会で理解を得ることができず、このような結果になったが、来年度は個別接種で対応する考えである。

## 建設

三山木駅前広場の整備の進め方は。

三山木整備課長 市民、学生などに検討を依頼。緑豊かで四季を感じられる市南部の拠点、学研の北の玄関口にふさわしい駅前広場、同志社の「れ

なが」カラーをイメージした舗装などの提言があり、それに沿って整備計画を進める。

大住市営墓地の今後の募集と募集条件は。また、中部、南部への整備計画は。

環境課長 お骨を持つ



整備が進められている三山木駅前広場

## 建設

水道の給水分担金の見直しは。

水道事業管理者 現在進めている第7次拡張計画などが一定終了した段階で見直しを検討する。

農業共同利用施設整備補助金が減額されているが、今後の対応

経済環境部次長 農家の方と十分意見交換した結果、減額。今後、申請があれば補正対応したい。

## 請願審査

近鉄新田辺駅東口にエレベーターの設置を求める請願

【賛成全員 採択】  
(請願内容は3面参照)

署名を集める過程で市民からの声は。請願者 若いお母さんから、子どもを連れて、階段を登り降りする怖さ、

## 請願審査

近鉄との交渉状況はどうか。

安心まちづくり室長 8月28日に市長名で文書により要望。近鉄は交通バリアフリー法に基づき平成22年度までに整備する駅のうち、31駅が未整備。新田辺駅は、西口にエレベーターがあることから、整備済みという考

えであり、同整備が終了後、協議したいとのこと。

議会も市と協力して近鉄に要望する必要がある。

市の事業として整備できないか。

## 請願審査

学童保育制度の拡充を求める請願

【賛成全員 採択】  
(請願内容は3面参照)

19年度から4年生までの児童を受け入

れる予定だが、その体制は。

教育部長 今年度で新小、三山木小の施設整備を行う。極端な希望児童数の増加がなければ、受け入れは可能である。

## 請願審査

午後6時の終了時間では、共働き世帯は迎えが困難。終了時間延長はできないか。

教育部長 指導員の確保、配置、学校施設との

清掃衛生課長 リサイクルプラザ完成に伴い、場内のゴミ処理車両が不足することから、2トンダンプ車の購入を予定

新聞報道にあつた不法投棄の容疑者は、市の指名業者の役員であるとのことだが、指名委員会などの対応は、また、再発防止策は。

開発協力金は業者から事前協議等を踏まえて、この時期に精査し、補正すべきではないか。

## 請願審査

計画検査課長 開発は民間主導で行われているものであり、この時期に見直しを立てることは困難。前年度実績をもとに

が、身体介護、児童の移動支援の要望も多いが、その対応は。

社会福祉課長 児童の通学などが対象。身体介護は、全身性の重度の方のみ対象。

65歳以上の障害者を持つ方には介護保険と障害者自立支援法のどちらが適用されるのか。保健福祉部次長 原則は介護保険優先。ただし、高齢者でも障害者手帳を持っている方は、サービスを受けることができる。

この法改正で、たなへ緑の風作業所の経営が厳しいと聞く。対策は。

## 請願審査

社会福祉課長 広域に通所生を募集するなど、まず、事業所としての努力をしてもらう。また、

障害者自立支援法施行に係る制度など市民への周知はどのように考えているか。

社会福祉課長 現在、サービスを受けている方には、個別で通知。その

他には、広報紙やホームページで周知する。

留守家庭児童会の施設整備工事費の内容は。

## 請願審査

社会教育課長 今後の児童数の増減等から三山木小はリース、新小は新築を予定。トイレはそれぞれ既存のものを使用する。

19年度の桃園小の整備計画は。

社会教育課長 2教室で定員80人を予定。

予防接種が個別接種ではなく、集団接種になった理由は、

こと福祉課長 医師会で理解を得ることができず、このような結果になったが、来年度は個別接種で対応する考えである。